

がんばろう！東北

=被害者支援、災害復旧・復興に全力=

【防災情報】（記者発表）仙台河川国道事務所 防災情報（第47報）

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
平成23年 3月31日 18時00分発表

平成23年 3月11日（金）14時46分頃発生した宮城県沖を震源とする地震により、仙台河川国道事務所管内では、震度7を観測しました。
このため、仙台河川国道事務所では、14時46分に非常体制に入りました。
所管施設の点検と復旧作業を実施しております。
被災の状況及び復旧作業状況は以下の通りです。
今後の情報に十分な注意をお願いします。

1. 仙台河川国道事務所の体制について

- 1) 非常体制 14時46分に災害対策支部を設置
- 2) TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の調査について
河川・道路において、被災状況調査を実施中です。

2. 所管施設の状況

1) 河川

(1) 被災状況等

阿武隈川 51カ所の被災が確認されております。
(堤防の亀裂・法面崩壊・堤防の沈下)

- ※ 早急に対応が必要な仙台東部道路から上流側の42カ所について、シート張などの応急復旧が概成しました。また、仙台東部道路から下流側の8カ所のうち、応急復旧が可能な3カ所について、アスファルト乳剤等の注入などを行い、応急復旧が概成しました。
水門1カ所、監視カメラ1カ所の被害も確認されています。
引き続き、今後の雨に備え大型土嚢の備蓄作業を行っていきます。

応急復旧対応した箇所のうち、本格的な復旧箇所は

○阿武隈川左岸の河口から18.0km及び18.4km付近（角田市江尻地先）において、深さが大きな堤防の亀裂箇所。
完了は4月8日の見込みです。

○阿武隈川右岸の河口から19.1km付近（角田市平貫地先）において、深さが大きな堤防の亀裂箇所。
完了は4月8日の見込みです。

○阿武隈川右岸の河口から7.0km及び7.5km付近（亶理町今泉地先）において、深さが大きな堤防の亀裂箇所。
完了は4月14日の見込みです。（別添参照）

名取川 24カ所の被災が確認されております。
(堤防の亀裂・堤防の沈下)

※ 早急に対応が必要な仙台東部道路から上流側の12カ所について、アスファルト乳剤等の注入などの応急復旧が概成しました。また、仙台東部道路から下流側の12カ所のうち、応急復旧が可能な10カ所について、アスファルト乳剤等の注入を行い、応急復旧が概成しました。

水門1カ所、監視カメラ3カ所の被害も確認されています。
引き続き、今後の雨に備え大型土嚢の備蓄作業を行っていきます。
応急復旧対応した箇所のうち、本格的な復旧箇所は

○名取川左岸の河口から2.8km付近(仙台市若林区今泉地先)において、深さが大きな堤防の亀裂箇所。
完了は4月1日の見込みです。

○名取川右岸の河口から5.0km付近(仙台市太白区袋原地先)において、深さが大きな堤防の亀裂箇所。
完了は4月8日の見込みです。

(2) 緊急復旧工事

東北地方太平洋沖地震により、被害を受けた阿武隈川下流堤防に対して下記のとおり緊急復旧工事を実施しております。

○阿武隈川下流坂津田地区堤防緊急復旧工事

工事場所：宮城県角田市坂津田地内

工事内容：堤防復旧(仮締切等) 延長 80m

工期：平成23年3月16日～1ヶ月程度

※ 河川の管理用道路との兼用道になっている区間の一部について、復旧工事が終了したので、「県道丸森柴田線」の全面通行止めの規制を解除しました。(別添参照)

○阿武隈川下流小斉地区堤防緊急復旧工事

工事場所：宮城県伊具郡丸森町小斉地内

工事内容：堤防復旧(仮締切等) 270m

工期：平成23年3月20日～1ヶ月程度

○阿武隈川下流上沼尻地区堤防緊急復旧工事

工事場所：宮城県角田市上沼尻地内

工事内容：堤防復旧(仮締切等) 320m

工期：平成23年3月20日～1ヶ月程度

○阿武隈川下流枝野地区堤防緊急復旧工事

工事場所：宮城県角田市枝野地内

工事内容：堤防復旧(仮締切等) 250m

工期：平成23年3月20日～1ヶ月程度

○阿武隈川下流賀川地区堤防緊急復旧工事

工事場所：宮城県角田市賀川地内

工事内容：堤防復旧(仮締切等) 230m

工期：平成23年3月20日～1ヶ月程度

○阿武隈川下流野田地区堤防緊急復旧工事

工事場所：宮城県角田市野田地内

工事内容：堤防復旧(仮締切等) 330m

工期：平成23年3月27日～1ヶ月程度

2) 海 岸

被災の状況（直轄施工施設）は下記のとおりです。

○蒲崎海岸（岩沼市）

海岸堤防の被災（堤防の全壊、半壊、沈下）が全域にわたり確認されました。

○山元海岸（山元町）

ヘットランド7基の消波ブロックの一部流失が確認されました。

3) 道 路

○通行不能の箇所は以下のとおりです

国道 45号 石巻市河北町大字成田地内 9.0 km 法面崩落

国道 45号 南三陸町戸倉～気仙沼市岩月宝ヶ沢 約40 km

※ 水尻橋（南三陸町志津川）は下記の時間通行可能
通行可能時間は、7：00から19：00。

19：00から7：00までは緊急車両以外通行止
となります。

歌津大橋（南三陸町歌津） 落橋

二十一浜橋（気仙沼市本吉町） 落橋・背面盛土流出

小泉大橋（気仙沼市本吉町） 落橋

○片側交互通行の箇所は次のとおりです。

国道 45号 塩竈市杉の入～越の浦 0.4 km 土砂堆積

○車線減少箇所は下記のとおりです。

・4車線のうち2車線を開放した箇所

国道 45号 仙台市宮城野区中野～多賀城市八幡 1.8 km

国道 45号 塩竈市北浜 1.1 km

・2車線のうち1車線を開放した箇所

国道 45号 塩竈市尾島町 0.7 km

○歩道橋の使用不能の箇所は以下のとおりです。（車道は通行可）

国道 4号 霞ノ目横断歩道橋 階段落橋

※ 3カ所の登り口のうち、1カ所使用不能。

国道4号横断は可能です。

国道 45号 苦竹横断歩道橋 階段部損傷

○出張所の被災状況

気仙沼国道維持出張所 津波により損壊

※ アンダーラインは、第46報からの追加・変更の情報です。

<発表記者会：宮城県政記者会、東北専門記者会>

— お 問 い 合 わ せ 先 —

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 TEL 022(248)4131

(広報) 計画課長 木越 養一 (内線261)

ホームページURL <http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/>

堤防の亀裂箇所への補修に着手

●阿武隈川 [右岸河口から7.0k及び7.5k付近 亘理町今泉地先]

堤防被災状況
【7.0k付近】



右岸河口から
7.0k及び7.5k付近
【延長約320m】



亀裂幅 約15cm



亀裂深さ 約90cm

阿武隈川下流坂津田地区兼用道の規制解除箇所

位置図
S=1/160,000



平成4年5月3日発行 山王工務株式会社

北海道国株式会社製図部

阿武隈川下流坂津田地区兼用道の規制解除箇所

平面図

